

帯広、空気乾燥、火災に注意
帯広駅前の街路樹を焼く

工事現場 クレーン作業時、鉄パイプが落下
トラックの荷台の男性作業員を直撃、死亡

2015年10月26日 15時15分
26日午前10時すぎ、広島市の解体工事現場で鉄パイプが落下し、作業中の50代の男性を直撃、男性は死亡した。警察と消防などによると、8階建てのビルの屋上からクレーンを使って鉄パイプを下ろしていた際、何らかの原因で4階辺りから鉄パイプが落下し、トラックの荷台にいた50代の男性作業員を直撃した。男性は意識不明の状態で、病院に運ばれたが、死亡した。また、40代の男性作業員も軽傷を負っているという。

ドライバーは、“こまめに休憩！” “重大事故”が発生してからでは、“遅い”

2時間ごとに、15分休憩！

事故の要因は、運転者の
気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま…にある

車が動いているときは、いかなる場合も、常に、100%運転に集中すること

冬道の危険を予知して、最大限の事故回避を

◆スリップ事故 注意！◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口

“重大事故”が多発する「薄暮れ時」に要注意

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は **降りて確認 乗っても確認**

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「右左確認／よ〜し！」

自分は、事故を起こすはずがない？ 事故に遭うはずがない？

ビート輸送が始まりました！
幹線道路・農道の交差点は、確実な一時停止と左右確認…
相手車両は、止まらないかもしれない！

交差点、右折時、「対向車線を見ていなかった」
直進バイクと衝突、バイク転倒、後続車にはねられ死亡

2015年10月26日(月)11時41分
25日午後10時前、大阪府の交差点で右折しようとした乗用車と対向車線を直進してきたバイクが衝突しました。バイクに乗っていた男性は転倒し、さらに後ろから走ってきた乗用車にはねられました。バイクに乗っていた会社員の男性(45)は、病院に運ばれましたが死亡が確認されました。警察の調べに対し、最初に衝突した乗用車を運転していた女性(39)は「対向車線を見ていなかった」、バイクの後ろを走っていた男性(43)は、「直前で人が倒れていることに気付いた」と話しているということです。

横断歩道の無いところを渡っていた
トラックにはねられ、道路を横断していた女性が意識不明の重体

2015/10/26(月) 11:55
26日午前8時半ごろ、大分県で道路を歩いて横断していた作業員の女性(27)の女性がトラックにはねられ現在、意識不明の重体となっています。警察によりますと現場は片側1車線の見通しの良い直線道路で、信号機と横断歩道が設置されていますが、女性は、当時横断歩道の無いところを渡っていたということです。警察はトラックを運転してた65歳の会社員の男性から当時の状況を聞くなどして詳しい事故原因を調べています。

午後6時 「暗くて気付くのが遅れた」
パトカーにはねられ、横断歩道のない場所を横断中の92歳死亡

2015年10月26日 21時49分
26日午後6時ごろ、岩手県の県道を横断していた近くの無職の女性(92)がパトカーにはねられ、全身を強く打ち間もなく死亡した。警察によると、男性巡查部長(62)が一人で運転しており、「暗くて気付くのが遅れた」という趣旨の説明をしているという。現場は横断歩道のない片側1車線の直線道路。